

7月3日(土)
14:00~17:00
@オンライン
zoom

学生の貧困、

社会に根付く差別

～コロナ禍の不満や不安をぶちまけて、
新しい一歩を踏み出そう！～

コロナ禍が続く社会において、不満や不安を話づらい環境におかれ、社会から放置されてしまっている感が強い学生。コロナを経験することによって表面化した、自分の悩み、困りごと、社会の課題について、どのように向き合うべきなのかを学生だけでなく、社会人を含めて多世代で交流することによって、解決方法を模索する。負の連鎖を続けるのではなく、前向きに自分の心を捉えられるようなきっかけを見付け、コロナ後に少しでも明るい未来を見据えられるヒントを皆で考える。

参加費：無料（※事前の参加申込必須）
定員：30名
共催：新宿NPOネットワーク協議会
日本財団学生ボランティアセンター
対象：学生（中高生を含む）
若者団体
若者の社会貢献活動に興味のある
NPO団体
区民など

ファシリテーター
宮腰 義仁 氏
（日本財団学生ボランティアセンター）



全国規模で学生ボランティアの活動を支援することで、20年後の社会を担う若者たちが、社会問題を「他人事」ではなく「自分事」と考えて行動する意識を持ち続けてくれるための動機づけを目指した人材の育成を行っている。

会場・お問い合わせ・お申込み

- ◆会場：オンライン(ZOOM)
- ◆お問い合わせ
新宿NPO協働推進センター（休館日：毎月第二火曜日）
電話：03-5386-1315（受付：9時～21時）
FAX：03-5386-1318
Email：hiroba@s-nponet.net.

お申込みはこちらから👉



オンライン

